

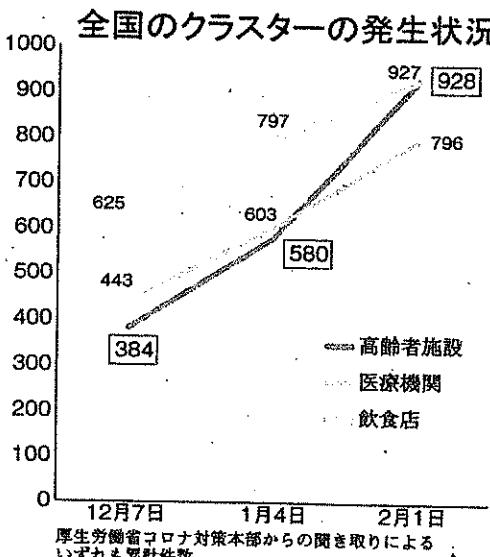
高齢者施設と医療機関の感染急増は緊急事態

志位委員長が記者会見

日本共産黨の志位和夫委員長は4日、国会内で記者会見し、「政府が新型コロナウイルス感染症対策の緊急事態宣言を延長した以上、十分な補償、医療機関への減収補填、検査の抜本的拡充を責任をもって行うこと」を求める」と述べました。「とにかく高齢者施設と医療機関を感染から守ることは命を守ることであります。文字通りの急務だ」と強調。「全額国の費用負担で、すみやかに職員、入所者・入院患者への一斉・定期的検査の実施」を強く求めました。

志位氏は、菅原傳首相の

抑止のための新しい対策も しました。



厚生労働省コロナ対策本部からの聞き取りによる
いずれも累計件数

ア(四)を経て高齢者施設たる

(累計) が一回じかに200件へと急増して飲食店を上回り、医療機関も796件へと急増したとして、「高齢者施設や医療機関での集中感染は、重症化や死亡に直結する」ため深刻な緊急事態だ」と強調しました。一方で、民の命を守るために、高齢者施設と医療機関での感染判明した1,500人のうち約8割の1,221人が病院や施設で感染したとする「読売」の集計に言及。「国際感染者の死者で感染経路が

施設の中的実月までの記述、「ビザの現状の査の必えない」と指摘同時

従業員等
施計画を
を中途に
述が追加
すれも
の深刻さ
要性を提
状況とな
しました
し、厚効

の検査の
策定し、
実施すべ
られたと
高齢者施
設や介護
センターへ
いってく
。

認めた。金額は強行的規範を述べて、判決がいかに關連するかを検討する。

自治体と執行部、「高齢者」の職員や「対象」と「求める

が予
りき、
施設
人所
した
検査
検査
担で
り」と

算を組まない」と批評され、施設と医療機関の連携強化が求められる。

急所
えまし
志村

になつた。

「さうね」

の點に
のりとし
と度しあ
る検査は

検査」を、それで、専門家、といふよ、の定期的述べまし

は少く求め
が共うに
な検査た。

のたるものであ
なすぎる」
（通じて指摘
）、週1回程

で「大きな問題点」が明らかになつたと指摘。第1に、同対処方針は3月中までに「少なくとも1回以上